熊谷恒子没後四十年企画展

熊谷恒子と京都江馬家

2026年10月17日(土) ～11月29日(日) 熊谷恒子記念館

江馬務挿絵『卅三年度江馬年中日記』（部分）1900（明治33）年
花園大学歴史博物館所蔵

江馬貞子挿絵《西洋菓子製法　松葉》制作年不詳、花園大学歴史博物館所蔵

熊谷恒子挿絵『白梅』（部分）制作年不詳、花園大学歴史博物館所蔵

開館時間　9：00～16：30（入館は16：00まで）
休　館　月曜日、11月24日（火）※11月23日（月・祝）は開館
入館料　一般100円、中学生以下50円
※65歳以上（要証明）と未就学児及び障がい者手帳等をお持ちの方とその介護者1名は無料
※企画展の詳細や関連イベントは、情報誌「ART MENU」や当館ホームページ等に掲載します。

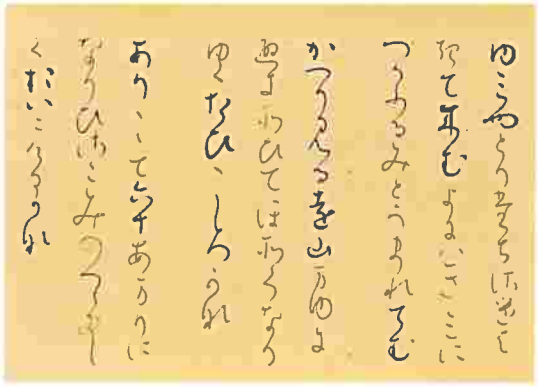
大田区立熊谷恒子記念館
Kumagai Tsuneko Memorial Museum
〒143-0025 東京都大田区南馬込4－5－15
TEL・FAX：03-3773-0123
https://www.ota-bunka.or.jp/kumagai/
公益財団法人 大田区文化振興協会

熊谷恒子没後四十年企画展
熊谷恒子と京都江馬家

昭和期にかな書の第一人者として活躍した書家・熊谷恒子（一八九三～一九八六）は、二〇二六年に没後四十年の節目の年を迎えました。熊谷恒子記念館では、代々医者の家系である京都の名門・江馬家関係の作品資料を公開し、京都江馬家の出身である恒子の代表作品とともに紹介する企画展を開催します。

本展では、私塾立命館（立命館大学の前身）の初代塾長を務めた恒子の祖父・江馬天江（一八二五～一九〇一）の掛軸《五絶》を立命館史資料センターから借用し、花園大学歴史博物館が所蔵する天江の寿像を表した《江馬天江像》等を展示します。また、恒子が家族とともに「江馬家庭会」という団体をつくり、挿絵入りで制作した冊子『白梅』（花園大学歴史博物館所蔵）や、恒子の実兄である江馬務（一八八四～一九七九）が日々の出来事を記した『卅三年度江馬年中日記』（花園大学歴史博物館所蔵）等を紹介し、恒子の生い立ちを振り返ります。

※京都江馬家は、恒子の曽祖父である江馬榴園（一八〇四～一八九〇）が京都で開業した蘭方医学の家系です。



【右】熊谷恒子《蓮月集（大田垣蓮月）》1937年、大田区立熊谷恒子記念館所蔵
【左】京都江馬家（写真中央は恒子、左より母・信子、父・章太郎、兄・務、姉・貞）1898（明治31）年頃、、大田区立熊谷恒子記念館所蔵

【熊谷恒子記念館関連イベント】

◆トークセッション「京都が育んだ書家・熊谷恒子の魅力～生家・京都江馬家との関わり」

講師及び学芸員により、京都に生まれ育った熊谷恒子と江馬家の背景を紹介します。

日時：2026年10月24日（土）13：30～15：00
講師：青江智洋氏
（京都府教育委員会指導部文化財保護課副主査）
会場：ライフコミュニティ西馬込　特別研修室
（大田区西馬込2-20-1）
料金：無料
定員：80名

◆メールでのご応募
右の二次元コードから申し込みいただけます。

◆ギャラリートーク

日時：2026年10月25日（日）、11月3日（火・祝）
11月22日（日）
熊谷恒子記念館にて 13：00 から開催し、14：00 から馬込アートギャラリーに移動して常設展について解説します。

◆期間限定！秋の庭園公開

庭園を期間限定で公開します。企画展とともに、四季の植物をお楽しみください。

日時：2026年10月31日（土）、11月1日（日）、
11月3日（火・祝）
9：00～16：30（入園は16：00まで）
料金：入館料に含む
※次回かなの美展は2026年12月19日（土）～2027年3月22日（月・振休）予定。

【交通のご案内】

・JR京浜東北線　大森駅西口から東急バス4番
「荏原町駅入口」行乗車「万福寺前」、下車徒歩5分
・都営地下鉄浅草線　西馬込駅南口
馬込桜並木通り（桜のプロムナード）に沿って徒歩10分

Kumagai Tsuneko Memorial Museum

Information
4-5-15 Minami-Magome, Ota-ku, Tokyo, 143-0025
TEL:03-3773-0123
Open Hours　9:00-16:30 (entrance closes at 16:00)
Days closed　Monday（When a national holiday falls on a Monday, the Museum will be open and close on the following day）
Admission　Adults: 100 yen, Miners: 50 yen
・Free admission for children under 6 and seniors over 65

Access
・JR Keihin-Tohoku Line Omori Sta. West Exit, take Tokyu Bus No.4 towards Ebara-machi Sta. Entrance Bus Stop, get off at Manpukuji-mae, 5 minutes on foot
・Toei Subway Asakusa Line Nishi-Magome Sta. South Exit, 10 minutes on foot